このページでは「いっしょに！OSAKINI プロジェクト」と題して 2021 年 4 月に設立された大崎町 SDGs 推進協議会（参画団体：大崎町、鹿児島相互信用金庫、株式会社そらのまち、株式会社南日本放送、有限会社そおリサイクルセンター、合作株式会社）の活動をご紹介します。

いっしょに OSAKINI PROJECT

VOL. 54

あっという間に、今年も残すところあとわずかになってきましたね！慌ただしい時期ですが、体調に気を付け良い締めくくりができればと思います。寒い日も続きますが、暖かくしながら、2025 年を楽しみきりましょう。
さて、今回は町内の方々と各地からの参加者と町外の様々な専門分野をもつ方々と、大崎町について考える企画のご紹介になります。

髙橋 知成
（たかはし　ともなり）
事務局
アシスタントディレクター

まちの未来をデザインする 3 日間『3-Day Designing Camp』を開催しました！

10 月 24 日から 26 日にかけて、大崎町で「3-Day Designing Camp」を開催しました。東京などの県外から 11 名、町内から 16 名の参加者が集まり、3 日間にわたって「これからの大崎町の未来をどうデザインしていくか」をテーマに学び合いました。リサイクル関連施設の見学や商店街のまちあるき、くにの松原での交流、そして町内のご家庭へのホームステイなど、町の“今”を五感で体験してもらいました。
最終日には、未来の大崎町にあったらいいアイデアをカタチにした「実施発表会」も行われ、地域のみなさんにも自由に見ていただけるオープンな場として開催。参加者からは、「実際にアイデアが実現できたらワクワクする！」「町外の方の視点が新鮮で、大崎町の魅力がたくさんあることに気づいた」といった声が寄せられました。今回の出会いや気づきから、新たな動きが広がっていきそうです。ご協力くださった皆さま、本当にありがとうございました！

3-Day Designing Camp とは？

鹿児島県・大崎町を舞台に、新しい循環型社会のデザインに必要な「ちから」を学び体験する、3 日間の実践型プログラムです。2025 年 10 月 24 日ー 26 日にかけて、大崎町民、各地からの参加者、様々な専門分野のプロフェッショナルパートナーが「もの」の循環、「つながり」「きおく」に拡張しながら、未来のサーキュラーヴィレッジのあり方を共に考えました。現場の声を直接交わす時間を重視し、県外のワークショップ参加者だけでなく、まちに関わるすべての人と共に、まちの未来を描くことを目的に開催しました。

CIRCULAR VILLAGE DESIGNING

公式 LINE アカウント
OSAKINI 回覧板 ▶▶

「OSAKINI プロジェクト」に関わる様々な情報や楽しいイベントをお知らせします！ぜひご登録ください。

お問い合わせ先
一般社団法人大崎町 SDGs 推進協議会
099-478-1487